

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391200165
事業所名	グループホーム たのしい家鶴里

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） ・町内会に加入しており、入居者も個別に入会している方もあり、清掃活動などに参加している。地域交流室を設けて、老人クラブや町内会、子ども会など地域の方々に開放している。 ・地域の盆踊りなどに参加したり、地域ボランティアや幼稚園との交流もしている。音楽療法や体操教室、夏祭りなど事業所の催しに地域の方が参加し交流を図っている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） ・入居者や利用者、家族、自治会長や公民会会長、支援センター職員の参加を得て、小規模多機能と合同で2か月に1回開催している。 ・意見や提案などが活発に話し合われ、出された意見は会議にかけて運営に反映させている。議事録を家族にフィードバックしており、意見が言いやすい環境を整えている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ・手続き代行時などに担当者や相談や情報交換がされ、協力関係を深めるようにしている。地域包括支援センターから紹介された困難事例に対応するなど、関係性を強めている。 ・市等の開催する研修会には積極的に参加している。今後、行政と相談をしながら、「認知症カフェ」の開催も検討していく方向にある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ・入居者からは日常の会話やケアの中から、また、家族からは訪問や行事の時に把握している。 ・運営推進会議では、活発な意見が出されているので、カンファレンス等で検討して対応を決めている。決定内容についてはホーム便りで家族に周知を図っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	○				